

けてい
ます
が
と
ても

お蔭さまで川崎区東田町に「くらしの相談センター」を開設して9月で15周年になりました。

始めたときは無我夢中でどうなるかと心配しましたが、多くの皆さんのご支援と専門相談員、運営委員、スタッフの皆さんに支えられて「困ったときの駆け込み寺」と言われる相談センターになってまいりました。心から感謝申し上げます。

開設当時「相談者は来るだろうか」心配でしたが、15年間で6,800件(年平均453件)を超えるまでになりました。

12人のスタッフ、6人の専門相談員、16名の運営委員で月曜日から金曜日午前10時から午後6時まで相談に応じてきました。

くらしの相談センターだよりを、開設時から毎月3200部発行し180号になりました。町の有力者や運営募金の協力者の皆さんには、封筒に名前を書いて手渡しで届

役に立っし、問題解決のヒントがたくさん詰まっていると喜ばれています。

最も心配された財政問題も運営募金、カンパ、バザー、イベント、広告費、他団体の事務所使用料などで賄って、何とか続けることが出来ていますが文字通り綱渡り状態です。

3年前から高齢の一人暮らしの方から「今後の事を考えたら夜も眠れない」という相談が増え、任意後見契約の相談を受けています。

相談センターでは23人の受任を受けてお世話をしていいますが「これで安心して眠れます」と喜ばれています。

15年の間スタッフの高齢化、病気などでメンバーが変わってきていますが、みんな真剣に相談者に寄り添って、問題が解決するように頑張っている姿に励まされ増々頑張らねばと決意を新たにしているところから、これから



15年の思い出

運営委員 山本育雄

15年前の夏「くらしの相談センター」設立準備のため伊豆天城高原での研修会に参加しました。宮原所長が市会議員を落選した時に誕生しました。4年後捲土重来見事再選を果たしました。

最初のころは特に運営資金集めに苦労したように思います。そんな中で生まれたバザーや応援コンサート、センターだよりの原稿で、私の一言(二足の草鞋問題)で皆に大変迷惑をかけた事など懐かしく思い出されます。累積で6800件を超える相談件数、今やなくてはならない相談センター、微力ながらこれからも頑張っていきたいと思っています。

開設15周年、おめでとうございます

くらしの相談センター多摩(日本共産党川崎市会議員) 井口マミ

思えば10年前、見学にうかがいましたね。宮原所長を始め皆さんの奮闘に、多摩区にもこんな何でも相談できる所を作ろうと決意したことを思い出します。本家をお手本に「くらしの相談センター多摩」を2010年に開設し8年目。1100件をこえる相談が寄せられています。切羽詰まったいへんな相談が増えていくと実感しています。一人でも解決するためにがんばりますが、政治が悪いことが大本の問題です。やっぱり政治を変えねば。先輩の皆さんのますますのご活躍を心からお祈りしています。

開設15周年、おめでとうございます

南区くらしの相談センター(日本共産党横浜市議員) あらき由美子

困ったときに頼りになる「くらしの相談センター」を開所して以来、地域の皆様に親しまれ、15年の月日を継続していること心から敬意を表します。

私も宮原さんの活動をお聞きし、地元事務所でくらしの相談センターを開所して10年が経過しました。今では、南区だけでなく、他区からも相談に見える方が増え、その知名度も定着しています。「お困りごとはなんでもご相談ください」というスタンスを忘れずに、皆さんに安心感を与えられるセンターとして、ますますのご発展を祈念いたします。

相談事例 (その156)

親切で速度をもった対応が一人の人に勇気を与えた

8月初旬、18年前に川崎区小田に住んでいた時離婚問題で宮原議員にお世話になり、現在は再婚して横浜市港北区に住んでいるというKさんが相談に見えました。

お話を聞きますと、①夫が暴力をふるうので離婚を申し出ているが一番下の子供(小学5年

生)を残して出てゆけと言われて納得できない。

②夫が生活費を入れてくれなくて借金生活をしているのに手切れ金30万円しかくれない。

③自分が病気で働けないので生活保護を受けたい。という相談でした。

8月3日の無料法律相談で、子供の親権問題と慰謝料と養育

絵手紙

読者のひろば



うすゆき草 宮前町 本山陽子さん
風に吹かれてなびいている姿が可憐でした
2018.07.27=樺平にて

費について相談したところ、弁護士さんから17日に再度相談し夫の経済事情(中小企業の会社経営、高級車を持参等)から見ても一方的な主張は認められないので法テラスを活用して訴訟を起こす事にし24日に3度目の相談で提訴しました。

一方訴訟中でも収入がないので、中央プランナーさんにお願いし川崎区内にアパートを借りることが出来生活保護の申請を行いました。

子どもも川崎区に転校出来て、楽しそうに学校に通っているのを見て安心していきます。

訴訟の結果どんな結論になるか時間のかかる問題ですが、弁護士さんを信じて頑張ります。

Kさんは「夫の暴力におびえた生活が続いていたこともありこんな心の温かい人達に会えて、しかも相談にはテキパキとこたえて頂き、悩みが解決しそうで生きる勇気が湧いてきました。私に出来る事があったらどんな事でもお手伝いさせて下さい」と喜んで報告に見えました。

くらしの相談センターだより

所長 宮原春夫 2018年9月 第180号

開設15周年

発行:くらしの相談センター
〒210-0005 川崎市川崎区東田町10-36 電話&FAX 246-6823
E-Mail h-miyahara@siren.ocn.ne.jp (HP)http://kurasino-soudan.jimdo.com/

迷ったとき、困ったとき、ぐらぐらの相談センターへ（無料です）

8月の相談内容と件数

(7月21日～8月20日に受けたもの)

相談内容	件数	
	当月	1-8月合計
住宅問題	8	35
生活保護	5	11
身障者問題	0	1
就職・仕事	0	6
医療・病院	4	22
市への要求	0	8
多重債務	0	1
架空請求	1	2
税金・年金	4	6
交通事故	0	0
子供問題	0	1
離婚問題	0	3
弁護士等の相談	0	18
不動産問題	0	16
後見・相続	3	26
その他	8	84
合計	33	240
開設からの総合計 (2003年9月)	6805	

8月の相談

「医療や介護の保険料や病院の窓口で支払う医療費が増えている」という声をよく聞きます。「適正化、効率化」「給付と負担の適正化」という名の下で社会保障費を大幅に削減しようとしています。さらに後期高齢者の窓口負担現在1割を2割に引き上げることが検討されています。高齢者の命までも脅かす改悪にSTOPさせましょう。

9月の予定
★無料法律相談日
9月18日(火)
午後6時30分～
 予約が必要です。時間が限られていますので要件はまとめて。
★バザー
9月は後援会(片柳)事務所です
★土・日・祝日は休み
☆相談時間は
9時30分～17時30分



川崎市川崎区
 本町 1-8-4
 044-280-7321
東海道かわさき宿交流館
 TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN

開設15周年・記念セミナーのご案内

第1部 15年をふりかえって、
 そしてこれから **宮原春夫 所長**

第2部 葬儀とお墓、だれのため
柿田睦夫さん(宗教ジャーナリスト)

日時 9月22日(土)
開会 午後1時45分
会場 東海道かわさき宿交流館
4階集会場

参加協力券 500円
 お気軽にご参加ください。

「えひめAI-1」 あいいち
 洗濯槽の掃除、ペット糞、尿消臭防止。
 排水口、トイレの消臭に抜群の効果。その他用途と色々。
500ml 2000円

ぐらぐらの相談センター
境町相談所
 (月～金) 午後1時より
 受け付けています
 電話 23315812
 所長 片柳すすむ

八ヶ岳へ避暑に行きました
 相談センター「任意後見友の会」は猛暑の続く下界を離れ8月26日から1泊2日白骨温泉と尾白川溪谷を回る避暑旅行をしました。

くらしの相談センター
 開設15周年にあたって
 所長代理 片柳すすむ
 相談センターが開設された15年前、私は共産党の専従職員として働き始めた頃でした。宮原所長が市議選で落選された直後に「パッジはなくても生活に悩む市民の声にこたえたい」と相談センターを開設された、その闘志に驚き感動したことを覚えています。
 当時はまさか自分が「所長代理」となるなど想像もしていませんでしたが、今では少しずつではあります。境町相談所や私に相談を持ち込まれる方も増えてきました。相談を寄せて頂くたびに市政がくらしに密着していない部分や、自分の不勉強を感じさせられます。どんな優秀な議員だとしても(私は全くまだまだですが)、議員ひとりの力で市民の相談すべてにこたえることはできません。
 センターのスタッフの皆さん、相談センターを応援していただいている皆さんと力を合わせることで、市民の苦難解決の一番の力だという初心を忘れず、20年・30年と歩んでまいります。

スタッフ紹介
 飯塚徹二朗 さん
 私たち夫婦はそれぞれが遺言書・任意後見制度でくらしの相談センターのお世話でなり公正証書を作成しました。このことを待っていたかの様に認知症を患っている妻双葉の症状が急速に進み昨秋には要介護4になりました。
 グループホームに入所しました。入所先が小規模施設のため他の入所者とも顔見知りとなり職員との対応も良く、食欲もあり、このまま何とか平穏に過ごさせてあげたいと思っています。
 妻が入所して一人暮らしになった私を心配してくれた宮原所長に「誰とも接触しない。挨拶も交わさない日があるのは良い。週一回でも相談センターに来たら」と声をかけられ5月から毎週金曜日午前中だけ留守番にお邪魔することになりました。事務所においでの際は声をかけください。

～天下第一中華～
中華料理 天龍
 ☆大小宴会も承ります☆
 ホームページ <http://www.tenryu.gr.jp/>
 川崎区東田町6-17 ☎ 246-1555

健康保険適用
鍼・灸・訪問マッサージ
 施術には各種健康保険が使えます。
 費用/1割負担の方で、往診料込で1回約400円。身体障害1～2級の方や生活保護法の方の治療費はかかりません。詳しくはお電話で。
 川崎中央より・きゅう院本院
 電話 044(244)1985

困った時は、ご相談ください。
川崎協同病院
 ☆看護師大募集☆☆
 川崎区桜本 2-1-5
 tel 044-299-4781 fax 044-299-4788
<http://kawasaki-kyodo.hosp.jp>